

日時

場

所

# 令和6年8/18日

9:30 ► 12:3

2回 1

開始

終了 16.20

**2:30 13:30 16:30** 

(受付9:15~9:45)

(受付 13:15~13:45)

緑公会堂

横浜市緑区 寺山町118

中山駅 (JR·市営地下鉄グリーンライン) から徒歩 5 分 ※公共交通機関を利用の上お越しください (公会堂専用の駐車場はございません。また、本イベントにおける駐車場・駐輪場の用意はありません)。

主催・ 問合せ先 横浜市緑区 区政推進課企画調整係

電話:045-930-2228

MAIL: md-kikaku@city.yokohama.jp

参加資格

緑区在住・在学の小学1年生以上 高校3年生以下の子ども

(保護者の同伴なしで参加できる方)

参加費

300円

持ち物

冭

加

方

飲み物、タオル、上着

募集人数

各回 230 人

募集期間

7月5日(金)から 25日(木)まで

申込方法

二次元コードより 電子申請で申込み

横浜市電子申請システム▶



### 申込時の注意事項



- お申込みは表面の二次元コードからお願いします。
- 参加者一人ごとに申込みが必要ですが、きょうだいは一緒に申込み(グループでの申込み)ができます。 ただし、個人の申込みとグループの申込みを重複して申込むことはできません。
- ●申込多数の場合は抽選になります。
- 電子申請では、最後に「申込番号」が出ますので控えてください。受付完了のメールはありません。

### 子どものまちづくリイベント にっいて

- 子どものまちづくりイベント」とは、ドイツのミュンヘンで行われている「ミニ・ミュンヘン」の緑区版としてスタートした「子どもによる、子どものための、子どもだけのまち」です。
- ●「子どものまち」では、ジョブセンターで仕事を見つけて働き給料をもらうと、 まちで買い物やサービスを楽しむことができ、経済の循環を体験することができます。
- まちで販売する商品やサービスを通して、SDGsの17の目標を知り、体感することができます。
- 会場内には保護者用の観覧席を設けます。観覧席からは、まちの様子やお子さまがまちで活躍する姿を見ることができます。また、子ども実行委員が SDGs 等を学んできたことを発表する動画やパネルの展示も行います。
- イベント参加決定の可否のご連絡はメールで行います。 メールは md-kikaku@city.yokohama.jp よりお送りいたします。 セキュリティ設定や、迷惑メール対策等で、メールが正しく届かないことがございます。
- メールが届かない場合は、お申込者様よりお問い合わせを受けない限りお届けできなかったことを知ることができませんので、迷惑メール設定などの受信設定が影響する可能性がある方は設定の変更をお願いします。





## 全体 について

- ◆ 大人スタッフは進行管理や相談、サポートを行いますが、基本的には子どもたちが自分の力で考え、頑張り、解決することが大切と考えますので、保護者の皆さまには温かく見守っていただければと思います。
- 当日午前8時の段階で「暴風警報」「大雨警報(土砂災害)」「特別警報」のいずれか1つでも発表継続中の場合はイベントを中止します。

#### Mini Mini Midori プラス SDGs が目指すもの

緑区では、令和元年度の区制 50 周年記念事業から、緑区運営方針の基本目標である「次世代につなぐ みんなにやさしいまち ふるさとみどり」に則り、次世代を担う青少年の育成として「子どものまちづくりイベント」を実施してきました。

本イベントは、まちを構想する実行委員と当日のイベント参加者のそれぞれが、まちづくりや経済の仕組み等を学ぶことができ、毎年 93%以上の子どもたちが「また参加したい」と思っていただけるイベントとして続いています。

これまでの取組を大切にしながら、「子どものまちづくり」「SDGs」「脱炭素」の3つの要素をもつイベントとして進めていくことで、次世代を担う子どもたちとともに SDGs や環境学習を推進し、緑区全体でSDGs・脱炭素の取組を進めていくことを目標としています。

子どもの まちづくりイベント 緑区ウェブページ▶





